

第 62 回北陸信越薬剤師大会（富山）

令和 4 年 9 月 1 8 日(日)

メインテーマ

変化に対応 新たな薬剤師連携へ HUB ～The hearts update behavior～

14：00～14：50 大会式典

15：00～15：45 基調講演「最近の医薬行政と今後の薬剤師に期待すること」

厚生労働省薬事企画官 太田 美紀氏

シンポジウムのテーマ「変化に対応、新たな薬剤師連携へ」に関連して、令和 3 年度から稼働した「地域連携薬局」を含め国として薬剤師に求めること、期待することについてのご講演

15：45～17：15 シンポジウム

「変化に対応、新たな薬剤師連携へ 令和 3 年度から稼働した地域連携薬局」

座長 富山大学附属病院教授・薬剤部長 加藤 敦氏

主旨

「多くの薬剤師・薬局が本来の機能を果たしていないのではないか」「医薬分業のメリットを実感できていないのではないか」という批判が相次ぎました。こうした中、薬剤師が職能を発揮するために調剤後にも患者をフォローアップすることが改正薬機法の中に明記されることとなり、2021 年 8 月には薬局はその施設が果たしている機能に応じて分類した地域連携薬局が認定されることとなりました。地域連携薬局は地域をつなぐ HUB となって、在宅を含め地域の中で患者を最後まで責任をもって支え、地域医療・介護をリードして行くという役割も担っています。今回の制度改正は、患者や他職種から求められる役割を果たすことで薬局が社会から信頼され認められる存在となるための一助となるものと確信しています。今回のシンポジウムを通して、多くの薬剤師が共感し行動変容(The hearts update behavior, HUB)につながることを強く願っています。

17：15～18：00 特別講演「スポーツを通じて、豊かで健やかな暮らしを実現
～薬学とスポーツの連携を探る～」

スポーツウエア、防護服等様々な繊維素材を開発

(株)ゴールドウイン テック・ラボ 部長 中村 研二氏

第 55 回北陸信越薬剤師学術大会（富山）

令和 4 年 9 月 1 9 日(月・祝)

9：00～12：30

・口頭発表 30 題程度（3 会場）

・ポスター発表 15 題程度

開催会場：ホテルグランテラス富山（富山県富山市桜橋通り 2-28）

開催方法：会場参集および WEB 配信のハイブリッド開催予定

研修受講単位：日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度により申請予定

配布単位数 1 日目：2 単位（基調講演・シンポジウム・特別講演の全てに参加または視聴）

2 日目：1 単位 9：00～10：30 参加または視聴（視聴の場合は、1 会場固定）

1 単位 11：00～12：30 参加または視聴（視聴の場合は、1 会場固定）

参加申込：「アスyak LIFE 研修」でのオンライン事前登録(当日受付不可)

事前参加登録期間：5 月 16 日～8 月 31 日